

税金はどうやって集めているの？

前時でたくさんの税金が使われることを知ったので、〈資料1～令和5年度予算〉を提示し「そんなにたくさんの税金はどうやって集めているの？」という学習問題を作ります。そして、国や札幌市の税収入の秘密を税の学習資料P4～5や〈資料2〉をもとに調べさせます。その上で、子供たちが納めている消費税を取り上げながら、納める側から税金の役割を考えさせます。

◆資料1・2を、印刷して使用する。

〈資料1〉



所得税
会社員や自分で商売をしている人が国に納める

消費税
私たちが消費税を国と北海道に納めているよ！

税金には、いろいろな種類があるんだね！

〈資料2〉

いろいろな税金	
住民税	札幌市に住んでいる人が札幌市に納める
自動車税	自動車を持っている人が北海道に納める
固定資産税	札幌市に土地や家を持っている人が札幌市に納める
酒税	お酒を買った人が税を負担する
たばこ税	たばこを買った人が税を負担する

板書例

税金はどうやって集めているの？

		直接税	間接税
国税		所得税 法人税 相続税 贈与税	消費税 印紙税 たばこ税 酒税
	道税	道民税 事業税 自動車税	地方消費税 道たばこ税
地方税	市税	市民税 固定資産税 軽自動車税	市たばこ税 入湯税

税金には、いろいろな種類があり、人々が直接納めたり、間接的に納めたりして集められている

税と私たちの関係は？

みんなの願いを実現させるために

〈資料1〉

税金は学校以外のどこで活躍しているの？

学校以外にも目を向けさせ「税金は学校以外のどこで活躍しているのか」という学習問題を作ります。

そして、教科書P34～49や税の学習資料P6～7などを調べさせて短冊に書き込ませます。それを発表させながら黒板に貼っていきます。

次に、税の学習資料P7の写真「円山動物園」に着目させ、「動物園に、そんなにたくさん税金を使っているの？」と切り返します。子供からの意見を待つ、その理由を発表させる中で、税金は建物やエサなどだけではなく、人々に楽しみや喜びを与えるものへと生まれ変わることをとらえさせます。

◆生活経験を生かして、学校以外の施設などに目を向けさせていく。

◆動物園の考え方を他のものへ発展させ、ある程度の類ごとに分けて板書を構成する。



動物園に、そんなにたくさん税金を使っているの？

・休日はすごく混んでいるよ！
・大人から子供まで、みんなで楽しめるよ！
・動物を見ていると、心がなごんでくるよ！

動物園に使われる税金は、みんなの楽しみや喜びに生まれ変わるんだね！



そうしたら、病院に使われる税金はみんなの健康に生まれ変わるということよね！

板書例

税金は学校以外のどこで活躍しているの？

税と私たちの関係は？

私たちの街で税は…？

公園 キタラ 中央図書館 消防署 市立病院 地下鉄 市電
円山動物園 青少年科学館 除雪 つどーむ ミュンヘン大橋
楽しみ・喜び 教育・文化 安全 健康・スポーツ 快適な交通

**私たちの豊かな暮らしを実現させるために
たくさんの税金がたくさんの場所で使われている**